

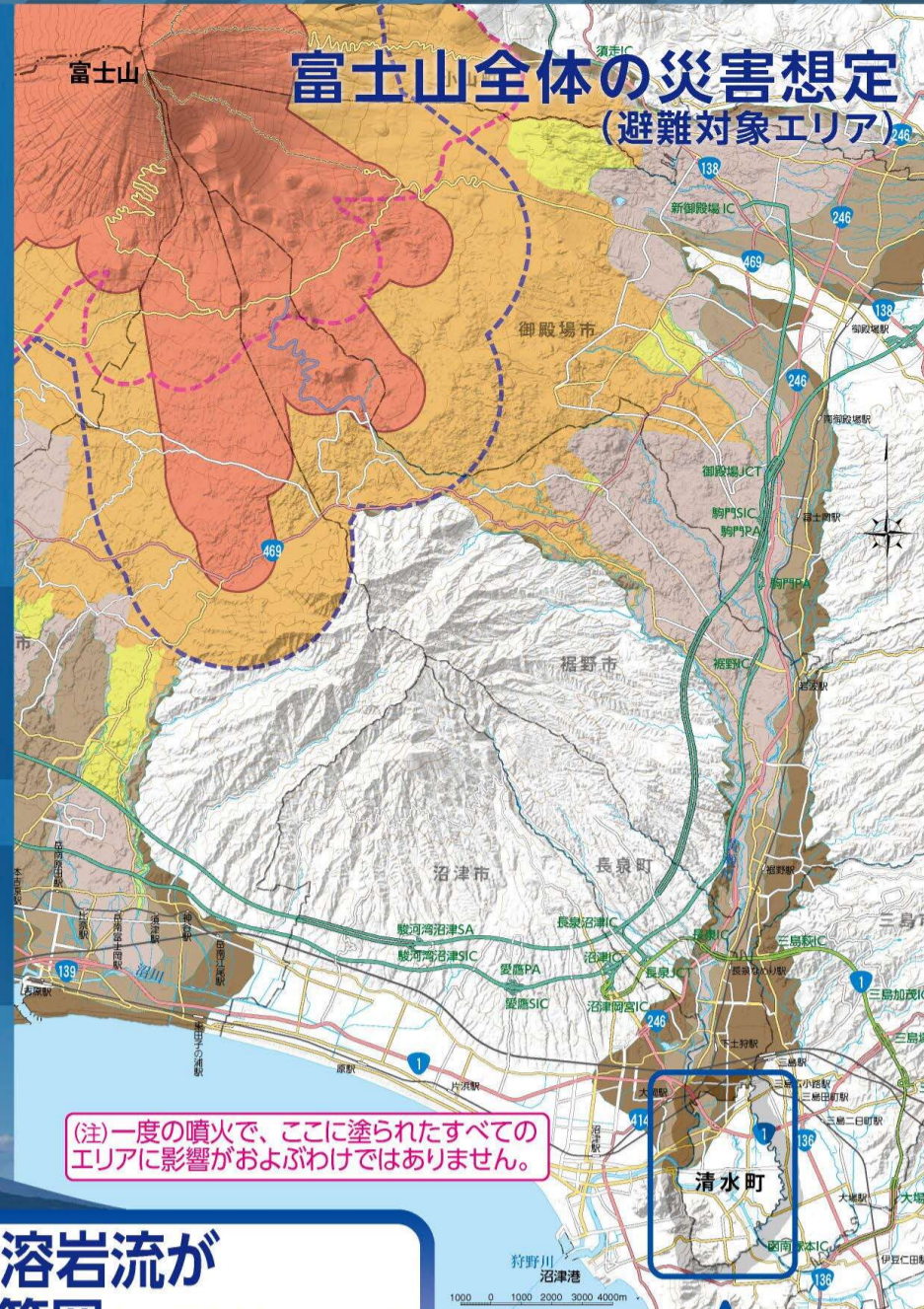
清水町 富士山火山 防災マップ

作成の目的

町では富士山の噴火に備え、皆さんが自らの命を守るために、いつ、どこに、どのような危険があるのかを確認し、事前に備えていただくために富士山火山防災マップを作成しました。マップを確認し、災害時に備えましょう。

このマップ使い方

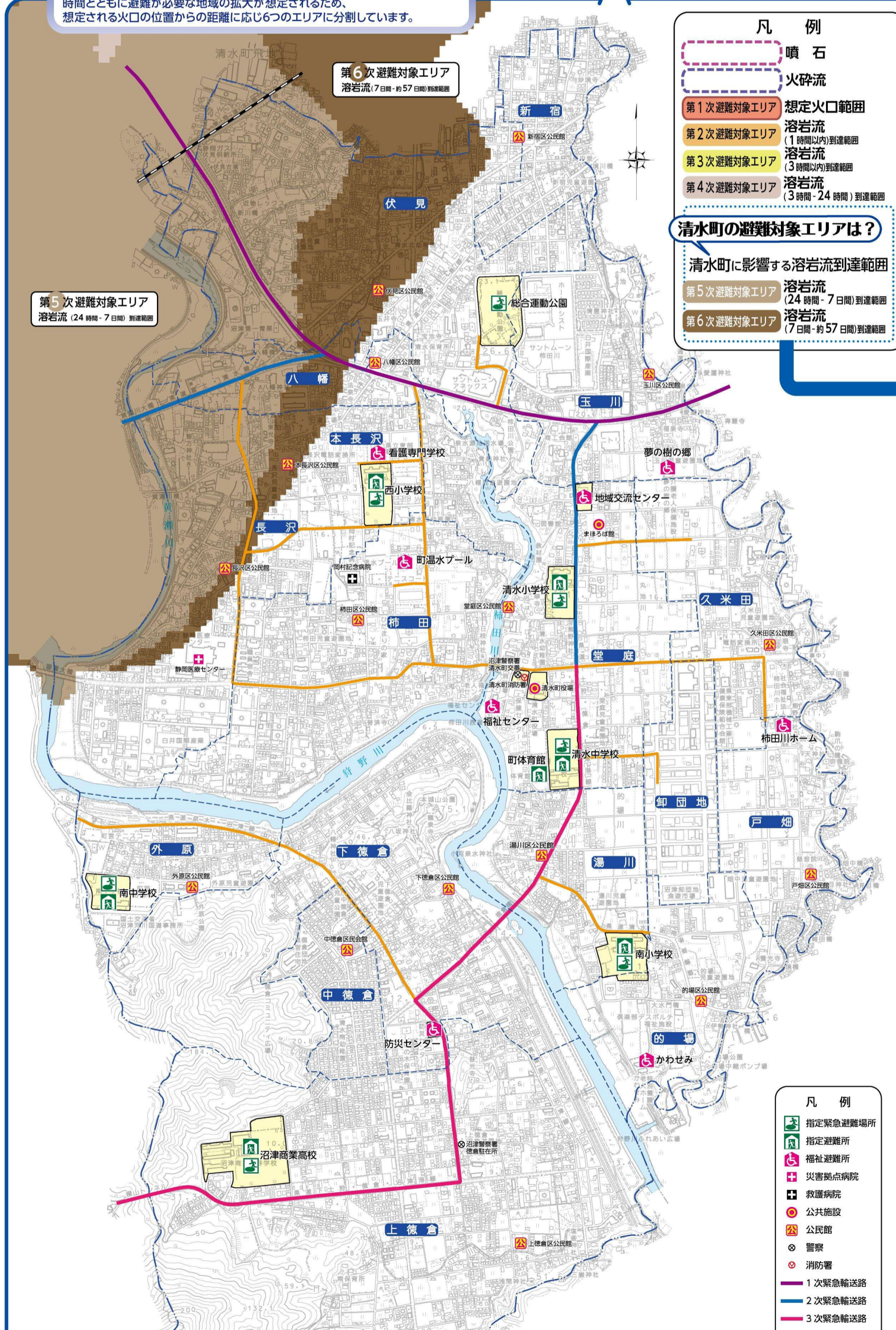
このマップを通じて、富士山が噴火した際に流れる溶岩流の到達時間や範囲、火山灰の影響などを確認し、避難場所や避難経路などについて検討してください。



(注)一度の噴火で、ここに塗られたすべてのエリアに影響をおよぼすわけではありません。

清水町に富士山の溶岩流が影響を及ぼす想定範囲(避難対象エリア)

時間とともに避難が必要な地域の拡大が想定されるため、想定される火口の位置からの距離に応じ6つのエリアに分割しています。



凡例

- 噴石
- 火砕流
- 想定火口範囲
- 第1次避難対象エリア 溶岩流 (1時間以内到達範囲)
- 第2次避難対象エリア 溶岩流 (3時間以内到達範囲)
- 第3次避難対象エリア 溶岩流 (3時間-24時間)到達範囲
- 第4次避難対象エリア 溶岩流 (3時間-24時間)到達範囲
- 第5次避難対象エリア 溶岩流 (24時間-7日間)到達範囲
- 第6次避難対象エリア 溶岩流 (7日間-約57日間)到達範囲

清水町の避難対象エリアは?

清水町に影響する溶岩流到達範囲

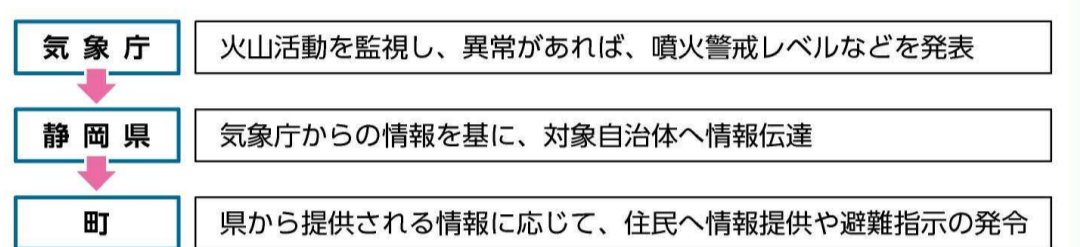
- 第5次避難対象エリア 溶岩流 (24時間-7日間)到達範囲
- 第6次避難対象エリア 溶岩流 (7日間-約57日間)到達範囲

富士山噴火で想定される現象について

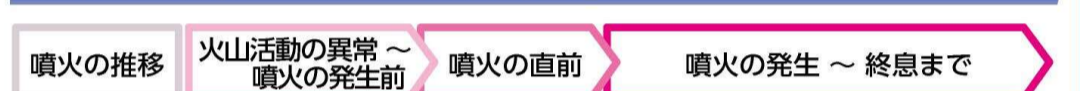
- 噴石(大きな噴石、小さな噴石)**
噴火時に火口から放出される直径2mm以上の岩石の総称です。20cm以上の大きな噴石は火口から最大4kmの範囲、それより小さな噴石は10km程度まで被害をもたらすことがあります。
- 火砕流(火砕サージ)**
火砕流は高温の火山灰や岩石と空気や水蒸気が一体となって高速で山体を下る現象です。火砕サージは火山灰まじりの爆風で、火砕流の先端部から分離して生じる場合があります。温度は数百度に達し、数十から数百kmの速度で流下します。
- 融雪型火山泥流**
積雪がある時期(積雪期)に山腹に積もった雪が火砕流などの熱で一気に溶けて水となり、火砕物や土砂を巻き込みながら高速で流下する現象です。
- 溶岩流**
火口から噴出したマグマが、高温の液体のまま地表を流下する現象です。生命への危険性は高いものの、流下速度は比較的遅く徒歩などの避難が可能です。地形や溶岩の状況で早く流下する場合があります。
- 降灰**
噴火時に火口から放出される直径2mm未満の細かい噴出物が火山灰です。降灰は火山灰が地表に降下する現象です。降灰の規模は、気象条件によって大きく変化するため、予測は困難です。
※降灰については、清水町全体に堆積する可能性があります。詳しくは裏面をご確認ください。
- 降灰後土石流**
火山灰などが山の斜面に堆積した後に起きる土石流のことです。少量の降雨でも発生し、広い範囲に被害を及ぼすおそれがあり、降灰中から噴火の終息後も長期にわたって発生することがあります。

清水町に影響を及ぼす可能性のある噴火現象は**溶岩流**と**降灰**です。

災害時の情報伝達の流れ



避難警戒レベルと避難指示



| 噴火警戒レベル | 噴火警戒レベル3 | 噴火警戒レベル4 | 噴火警戒レベル5 | 噴火後 |
|---------|------------------|----------------------------|---------------------------------------|--|
| 避難対象エリア | 清水町 | 清水町 | 清水町 | 噴火発生 |
| 住民の避難対応 | 自主的な分散避難 情報収集 | 避難準備(避難行動要支援者) 自主的な分散避難 | 避難準備(避難行動要支援者) 噴火状況判明後: 避難(エリア内全員) | 噴火直後: 避難準備(避難行動要支援者) 噴火状況判明後: 避難(避難行動要支援者) 避難準備→避難(一般住民) |
| 避難先 | 町内指定緊急避難場所 | 町内指定緊急避難場所 | 町内指定緊急避難場所 | 町内指定緊急避難場所 |

噴火予報

レベル1 活火山であることに留意

警報

対象範囲: 火口周辺 **レベル2**

対象範囲: 火口から居住地域近くまで **レベル3**

特別警報

対象範囲: 居住地域及びそれより火口側 [噴火の可能性が高まっている] **レベル4**

対象範囲: 居住地域及びそれより火口側 [居住地域に重大な被害を及ぼす噴火発生、あるいは切迫している状態] **レベル5***

※清水町は、第5・6次避難対象エリアであるため、レベル5のみ該当レベル5が発表された場合は、避難行動要支援者のみ避難準備

非常用持ち出し品準備のポイント

避難するときですぐ持ち出せる準備

- 火山が噴火すると、清水町では避難対象エリア外でも降灰の影響を受ける可能性が高く、人体には呼吸器障害や目の痛み、皮膚のかゆみなどの症状が心配されることから、ゴーグルやマスクなどを備えてください。
- 両手が使えるリュックサックなどに、避難時に備えた下記のような備蓄品(食料品、生活用品、医薬品など)を準備しておきましょう。
- 揃えた備蓄品(食料品、生活用品、医薬品など)は定期的な点検が必要です。
- ラジオは、正しい情報を得るために必要です。予備の電池は多めに用意しておきましょう。
- 消費期限があるものは、ローリングストックをお勧めします。

火山噴火時の準備

- ヘルメット
- ゴーグル
- マスク
- リュックサック
- 長袖の上着
- 手ぶくろ
- 長ズボン
- スポーツシューズ

飲料水

医薬品

食料品

貴重品

衣類など・衛生用品

情報収集(ラジオなど)

本マップは、過去約5,600年間の噴火実績と最新のシミュレーションに基づき作成された富士山ハザードマップを基に作成されています。

1:1,2500

本ハザードマップに関する問い合わせ先
清水町 暮らし安全課 防災対策係
〒411-8650 静岡県駿東郡清水町堂庭 210 番地の 1
TEL: 055-981-8205